

2012年5月31日

## 公募型産学共同研究制度「AGC旭硝子リサーチコラボレーション制度」 第8回プログラム研究テーマ決定

**AGC** 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社・本社：東京、社長：石村和彦）は、2004年より自社のニーズやシーズに基づいたテーマについて、公募方式により大学または公的研究機関等と共同研究を行う制度（AGC旭硝子リサーチコラボレーション制度）を導入しています。2011年も第8回目として、ガラス、フッ素化学および環境・エネルギー関連分野から4課題を制定して公募を行い、35件の応募の中から「構成材料の界面を制御し、新機能発現を目指す研究」に関する共同研究テーマ1件を採択しました。さらに、共同研究テーマに採択されなかった案件の中から4件を研究支援テーマに選定しました。

### 1. 共同研究テーマ

豊橋技術科学大学電気・電子情報系 准教授 武藤 浩行

「静電相互作用を利用した複合粒子プロセスによる新機能複合材料の開発」

共同研究テーマに対しては、当社が研究材料と年間約2,000万円の研究費を最長3年間支給します。

### 2. 研究支援

共同研究テーマに採択されなかった応募案件の中から、別途研究支援テーマを選定しました。研究支援の内容と応募者の所属組織は、次の通りです。

- ・研究資金の支給（奨学寄附金として1件100～200万円。別途研究材料を提供する場合があります。）  
山形大学、東北大学、大阪大学、神戸大学

当社は、共同研究により得られた成果を社内で積極的に活用し、継続的に新事業・新商品を創出します。今後も産学連携による価値創造を幅広く推進するために、2012年度も引き続き本制度を実施する予定です。

以上

### <ご参考>

- ・2011年度AGCリサーチコラボレーション制度の募集要項は以下URLをご参照下さい。  
[http://www.agc.com/collaboration/index\\_2011.html](http://www.agc.com/collaboration/index_2011.html)
- ・2012年度の募集要項は本年7月以降に公表の予定です。

◎報道機関からのお問い合わせ先：**AGC** 旭硝子(株)広報・IR室長 上田 敏裕  
(担当：杉山 TEL:03-3218-5603 Email:info-pr@agc.com)

◎研究機関からのお問い合わせ先：**AGC** 旭硝子(株)技術本部技術企画室 桜井 宏巳  
(TEL:03-3218-5249 Email:asahi-collaboration@agc.com)